邦楽合奏団　まどか

第27回定期演奏会

曲目

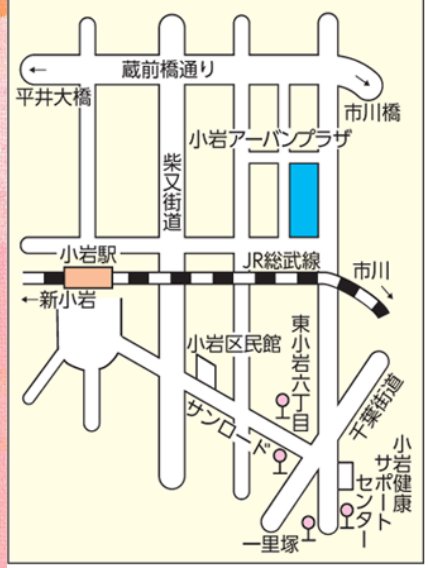
春の一日	（長澤勝俊）
最上の子守歌ほか	（石井由希子）
東国二章	（小野木雅紀）
百花譜	（沢井忠夫）
源氏三綴	（福嶋頼秀）

指揮：関　裕文

日時　平成30年12月1日（土）　開演　13:30（開場 13:00）

場所　小岩アーバンプラザホール　☎ 03-5694-8151

アクセス



JR総武線「小岩駅」徒歩 15 分

京成電鉄「江戸川駅」徒歩 10 分

入場料　¥1000

お問い合わせ：080－9280－4364（三本）

【邦楽合奏団　まどか　紹介】

　邦楽合奏団「まどか」は昭和６３年９月、和楽器を中心とした現代邦楽のアンサンブルを楽しむ千葉・茨城に在住するメンバーで創立され、柏地域を中心に合奏団活動を開始しました。その後、首都圏にまたがる広い地域から仲間が集うことになり、現在は東京都葛飾区を中心に活動を展開しています。

　当合奏団の活動目的は「音楽を通して団員各人の芸術的感性と豊かな人間性を育むと共に、日本の風土が育んだ伝統文化の普及・発展に貢献することを目的とする」とし、合奏団規約にもこの目的を謳っています。

　年一度の定期演奏会を中心とし、地域でのボランティア演奏や小・中校における和楽器のレクチャー演奏会など和楽器音楽の普及・発展活動に努めています。

　和楽器の演奏家や愛好家は年々減少の一途をたどっているのが実情ですが、日本の四季おりおりの美しい自然のもと、永い歴史と風土が育んだ素晴らしい音楽文化です。私たちはこのような和楽器の魅力に惹かれ、また、アンサンブルの楽しさを味わいつつ、それぞれの楽器に取り組んでいます。また、現代邦楽の大編成曲に限らず、古典曲や小編成曲、独奏曲など、幅広い音楽に取り組み、より多くの方々に和楽器の魅力を感じて頂けるような活動を続けてまいります。

【指揮者プロフィール】

関　裕文（せき　ひろふみ）

東京音楽大学卒業。指揮をオラフ・コッホ、松本紀久雄、三石精一に師事。

作曲理論を有馬礼子、ピアノを三宅民規、声楽を石山卓、片岡和賀代に師事、近年薩摩琵琶を坂田美子、長須与佳に師事。

リコーダー音楽にも深く携わり、NHKテレビ番組や栃木「蔵の街」音楽祭等にも招聘されている。

邦楽合奏団「まどか」常任指揮者。

【団員募集】

　当団では、随時団員を募集しています。情熱を持ってアンサンブル作りに参加できる方なら、どなたでも合奏団に参加できます。

　募集パートは箏（十三絃、二十五絃、二十絃、十七絃）、三味線、尺八、篠笛、琵琶、胡弓、打楽器、雅楽器など和楽器全般。詳細は「まどか」ホームページをご覧ください。

http://madoka.michikusa.jp/

連絡先（三本:まどか代表）：RHD03263@nifty.com